

6 施策体系別主要事業

1 誰もが安心して安全に暮らせるふるさと

安心して暮らせるまちへ<保健・福祉>

拡 医療費助成制度の拡充

- 障害者(児)医療費助成事業 保険 課 60,338 千円 P 77
- 高齢障害者特別医療費助成事業 保険 課 34,750 千円 P 77
- 高齢期移行助成事業 保険 課 2,968 千円 P 89
- 母子家庭等医療費助成事業 保険 課 9,183 千円 P 99

令和8年7月から、乳幼児等医療費助成事業と子ども医療費助成事業に加え、新たに母子家庭等医療費助成事業、高齢期移行助成事業、障害者(児)医療費助成事業及び高齢障害者特別医療費助成事業においても、国公費負担医療制度が適用される医療費を、本町の医療費助成制度の対象とします。

拡 障害者福祉一般管理事業

9,307 千円 P 79

- 災害時支援用バンダナ・コミュニケーション支援ノート 健康福祉 課 242 千円

聴覚障がいのある方や、外見では障害があることが分かりにくい方などが、災害時に必要な支援を伝えやすくするために、町内すべての避難所に災害時支援用バンダナとコミュニケーション支援ノートを設置します。

継 タクシー利用料金の助成

- 重度心身障害者福祉タクシー料金助成事業 健康福祉 課 7,361 千円 P 81
- 高齢者タクシー券交付事業 保険 課 25,020 千円 P 89
- 妊産婦応援タクシー事業 子ども 課 1,206 千円 P 107

助成対象者の社会参加や外出の支援策として、タクシー利用料金の助成を行います。

拡 地域生活支援事業

24,603 千円 P 83

- 障がい者(児)の日常生活用具給付 健康福祉 課 6,963 千円

障がい者(児)の日常生活用具給付について、自家発電機や蓄電池等を対象品目に追加します。加えて、点字ディスプレイや音声体温計等の給付対象者を拡大することで重度障がい者(児)の生活の質の向上と経済的負担の軽減を図ります。

拡 障害福祉サービス事業

965,376 千円 P 83

- グループホーム体験利用家賃補助 健康福祉 課 500 千円

グループホームの入居を検討している障がい者の方に対する助成について、家賃補助の対象を体験入居についても拡充します。

拡 孤独・孤立対策推進事業

健康福祉 課 841 千円 P 87

孤独・孤立の予防に向け、「播磨町孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」に参画する様々な団体とともに、「つながりサポーター」を養成します。また、日常の「つながり」づくりを進めることで、地域福祉計画などの各種計画を推進し、「ともに支え合い、人と人とのつながりが生まれるまち」をめざします。

継 高齢者補聴器購入費助成事業

保険 課 1,800 千円 P 91

聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者に対し、補聴器購入費用の一部を助成し、社会参加や地域交流を促進するとともに、認知症やフレイルの予防に努めます。

継 高齢者安全サポート車購入等補助事業 保険 課 410 千円 P 91

高齢者が運転する自動車事故の防止や事故時の被害軽減のため、65歳以上の方を対象に、中古のセーフティ・サポートカーの購入費用や、所有車両に「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」を取付ける費用の一部を補助することで、高齢者が自動車を安全に運転できる環境を整備します。

拡 総合福祉センター管理運営事業 16,925 千円 P 91

- 「キッズフェス」の開催 健康福祉 課 520 千円

夏休みに、居場所を運営する人や民間団体等と協力して、子どもを対象としたイベント「キッズフェス」を実施します。

拡 児童福祉一般管理事業 3,694 千円 P 95

- 乳幼児一時預かり利用クーポン券の配布 子ども 課 273 千円

本町が主催する講演会や映画会などの各種イベント開催時に、託児を実施することで、これまで乳幼児同伴では行事に参加しにくかった保護者の参加を応援します。
また、乳児から3歳未満の未就園児を対象とした一時預かりを実施することで、通院やリフレッシュ等の目的で短時間の預かりを必要とする保護者への支援を行うとともに、0歳児がいる保護者へ一時預かり事業利用クーポンを配布することで、育児負担の軽減を図ります。

継 こどもの権利推進事業 子ども 課 4,738 千円 P 97

令和8年4月に施行される「播磨町いきる・そだつ・まもる・こどもの権利条例」について、小中学生向け、一般住民向け、子どもに関わる専門職向けの講演会をそれぞれ開催するとともに、公募で選ばれた子どもたちが話し合う「子ども会議」を開催します。子ども自らが権利について学ぶことで、他者の権利の大切さを知る機会をつくとともに、本町のまちづくりに参画できるような取組みを推進します。また、子どもからの相談に対応する専用ダイヤルを設置し、擁護体制を構築します。

拡 学童保育施設整備事業 子ども 課 26,382 千円 P 97

各小学校に学童保育所を設置し、児童の安全・安心な放課後の居場所づくりを進めます。また、定員を超えて受け入れを行っている蓮池小学校学童保育所に新たに学童保育施設を建設することで、保育環境の向上を図ります。

新 子ども・子育て支援給付事業 子ども 課 1,162,260 千円 P 99

子ども・子育て支援制度に基づき、認定子ども園や保育所などの教育・保育施設が安定して運営できるように必要な費用を支給します。また、令和8年度からの乳児等支援給付制度(子ども誰でも通園制度)の開始に伴い、その利用に対して必要な費用を運営施設に支給します。

新 ひとり親世帯等大学等受験料助成事業 健康福祉 課 795 千円 P 99

児童扶養手当の受給世帯など、経済的な課題を抱えるひとり親家庭の子どもを対象に、大学入試等の受験料の一部を助成することで、進学をめざす子どものチャレンジを応援します。

拡 播磨町児童発達支援センター運営事業 子ども 課 57,201 千円 P 103

地域の中核的な療育支援機関として、令和8年2月に開設した「播磨町児童発達支援センター(愛称:まにまに)」で、18歳まで切れ目のない支援を行うとともに、地域の療育の向上や子どもたちの地域社会への参加を推進します。

新 継 保健推進事業 35,408 千円 P 103

- ライトアップ啓発事業 健康福祉 課 1,271 千円

認知症月間やピンクリボン月間など様々な啓発期間に合わせて、役場第一庁舎の壁をシンボルカラーにライトアップします。啓発活動に込められたメッセージを視覚的なアプローチで広く発信することで、意識や関心を高め、理解の促進を図ります。

● 歯及び口腔保健対策推進事業

健康福祉 課 2,921 千円

町内すべての保育施設・幼稚園の4歳児と5歳児を対象に、フッ化物洗口液でのうがいや、20歳から70歳までの5歳刻みの方全員に歯周病検診を実施します。

● 歯科衛生士の配置

健康福祉 課 1,101 千円

東播磨圏域の市町で初めて歯科衛生士を配置します。歯と口の健康は全身の病気と関連があることがわかってきており、自分の歯で食べ、話すことは健康寿命の延伸に欠かせません。本町では、乳幼児から高齢期まで切れ目のない支援や、災害時の対策など、多岐にわたる歯と口の健康づくりを推進します。

継 食育の推進

教育総務 課 5,841 千円

食の安全を確保できるように、管理栄養士を配置し、食育活動を推進します。

新 健康はりま21事業

2,675 千円 P 105

● 多可町と連携した「クアオルト健康ウォーキング」の実施

健康福祉 課 1,050 千円

令和7年度に兵庫県で唯一「クアオルト健康ウォーキング」を導入している多可町と連携協定を締結し、生活習慣病やロコモティブ・シンドロームの予防に取り組みます。心身の健康づくりを目的に、播磨町では体験できない、森林でのウォーキングを推進することで、住民の心身の健康づくりや健康寿命の延伸を図ります。

● 「高血圧ゼロのまち」宣言・公共施設への血圧計の設置

健康福祉 課 444 千円

現在、血圧計のない公共施設に新たに設置するとともに、血圧計を設置している町内の公共施設をまとめた地図を作成し、住民の健康管理を支援します。

拡 市町母子保健事業

10,732 千円 P 107

● 特定不妊治療・一般不妊治療・不育症治療費の助成

こども 課 4,740 千円

一般不妊治療費及び不育症治療費の助成を拡充します。治療を受けた夫婦の経済的負担を軽減することで、不妊症の早期発見、早期治療を図ります。

拡 子育て世代包括支援事業

36,417 千円 P 107

● 妊婦健康診査・産婦健康診査費用の助成

こども 課 32,510 千円

妊婦の健康の保持と増進を図るため、妊婦健康診査費用を助成するとともに、多胎妊婦には追加助成を行います。また、令和8年度からは産婦健康診査費用の助成制度を新たに設けて経済的負担を軽減することで、産婦の心身の健康を支援します。

拡 はりま産後サポート事業

こども 課 6,773 千円 P 109

出産後、家族から支援を受けられない方や育児不安が大きい方などを対象に、「産後ケア事業」を実施します。通所型及び宿泊型については、利用時におけるきょうだい児の預かりに対する費用の補助を新たに行います。訪問型のケアについては、初回を無料とし、宿泊型とデイサービス型では、多胎児加算の自己負担分を町が負担することにより、経済的に支援します。また、第2子以降の乳児の養育者に対して、利用回数の上限をそれぞれ10回に増加します。

新 産後ケア施設事業者参入促進事業

こども 課 1,500 千円 P 109

利用ニーズが増加している産後ケア事業について、新たに町内で開設または既存施設を改修する際の費用の一部を補助します。

新 拡 予防接種事業

153,917 千円 P 109

● 子どもの任意予防接種費用助成

健康福祉 課 4,470 千円

任意接種の不活化ポリオワクチン、三種混合ワクチン、おたふくかぜワクチン、男性へのHPVワクチンの接種費用の一部を助成することで、こどもの感染症予防に努めます。三種混合ワクチンについては、ワクチンの価格改定に伴い、助成額を増額します。また、男性HPVワクチンについては、助成対象に9価ワクチンを追加します。

- 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成 健康福祉 課 468 千円

高齢者肺炎球菌ワクチンについて、定期接種に加えて、令和8年度から、基礎疾患を有する等の重症化リスクが高い方を対象に、2回目の接種費用の一部を助成し、高齢者の肺炎の重症化予防に努めます。

新 「播磨町こども家庭センター」の設置 こども 課

「播磨町こども家庭センター」を令和8年4月に開設し、関係機関と連携しながら、母子保健と児童福祉の一体的な支援に努めます。

継 緊急通報システム管理運営事業(介護特会) 保険 課 2,473 千円 P 228

ひとり暮らし高齢者等の急病や事故に備えるための「緊急通報システム」について、対象者に日中ひとり暮らしになる高齢者も含め、安全の確保と不安の解消を図ります。

安心して暮らせるまちへ<防災・防犯>

継 見守りカメラ管理運用事業 17,960 千円 P 59

- 見守りカメラ効果検証委員会の設置 危機管理 課 194 千円

通学路などに設置した見守りカメラの映像を、加古川警察署へ速やかに提供するためのシステムを整備し、事件の早期解決につなげることで、安全安心のまちづくりに努めます。また、運用状況を確認する委員会を設置し、事業の効果等を検証します。

継 見守りカメラに設置された検知器を活用した「見守りサービス」

- 障害者福祉一般管理事業 健康福祉 課 449 千円 P 77
- 青少年健全育成事業 地域学校教育 課 977 千円 P 159
- 認知症高齢者見守りサービス事業(介護特会) 保険 課 429 千円 P 228

安全な登下校のため、また行方不明時に早期発見・保護ができるよう、BLEタグ(見守りタグ)の利用料を全額助成します。

新 福祉避難所備蓄事業 健康福祉 課 918 千円 P 93

福祉避難所となる総合福祉センターに、簡易ベッドや毛布、紙おむつなど要配慮者を受け入れるための生活必需品等を備蓄し、災害時の受入体制の準備・環境整備を行います。

新 消防施設維持管理事業 4,486 千円 P 135

- 住宅用火災警報器設置助成 危機管理 課 200 千円

全国的に住宅火災による高齢者等の死亡事故が相次いでいることから、高齢者や障害者手帳の交付を受けた方を対象に、住宅用火災警報器の取付費用の一部を助成します。加古川市消防本部と連携して住宅用火災警報器設置の促進を進めることで、火災での逃げ遅れ等を防ぎます。

新 消防車整備事業 危機管理 課 8,909 千円 P 135

老朽化した古田東分団の消防自動車を更新します。

新 災害対策活動事業 23,853 千円 P 137

- 避難所における福祉避難室用の折り畳み式ベッド導入 危機管理 課 275 千円

各小学校に福祉避難室を設置するために、気泡緩衝材でできた折り畳み式ベッドを導入します。

- 被災者支援システムの導入 危機管理 課 3,445 千円

能登半島地震での教訓をもとに、被災者の生活再建支援に活用するため、罹災証明書発行や応急危険度判定、家屋被害認定等の業務を行う災害対応システムを導入します。

新 自主防災組織育成事業 4,076 千円 P 137
● 個別避難計画作成補助金 危機管理 課 375 千円

自主防災組織の訓練等を補助することに加えて、共助や「つながり」を強化するため、新たに自主防災組織等が避難行動要支援者の個別避難計画を策定した場合に補助金を交付します。

継 マンホールトイレ整備 上下水道 課 44,000 千円

避難所となる各小学校を対象にマンホールトイレの整備工事を実施します。令和8年度は、蓮池小学校と播磨小学校に整備します。

2 身近な自然環境と快適な住環境が調和したふるさと

うるおいのあるまちへ<都市基盤・住環境>

新 地球温暖化対策推進事業 9,612 千円 P 63

● V2H充放電設備設置費用補助 産業環境 課 500 千円

再生可能エネルギーの利用促進のため、V2H充放電設備設置費用の一部を補助します。

● 自家消費型住宅用太陽光発電設備等設置費用補助 産業環境 課 3,510 千円

兵庫県と連携して自家消費型住宅用太陽光発電設備等設置費用に対して補助を行います。

新 粗大ごみ処理事業 90,326 千円 P 113

● 製品プラスチック分別収集に向けた取り組み 産業環境 課 2,000 千円

プラスチックの資源循環をさらに促進するために、プラスチック使用製品廃棄物の分別収集・再商品化に取り組みます。

令和10年度からの製品プラスチック分別収集に向けて、令和8年度に製品プラスチックと容器包装プラスチックの一括収集実証試験を実施します。

新 エネルギーの地産地消 産業環境 課

「エコクリーンピアはりま」で発電したCO2フリーの電力を2市2町の公共施設に供給するため、地域新電力会社「とうばんクリーンエナジー株式会社」を新たに設立しました。エネルギーの地産地消を進めることで、二酸化炭素排出量の削減と地域循環経済の構築をめざします。

新 道路新設改進黨業 土木 課 230,000 千円 P 125

用地買収が完了した町道古宮川端線の未整備区間と町道上の池本荘北線の道路改良工事を実施します。また、古宮大池広場公園周辺道路の整備を推進します。

継 都市計画変更業務委託事業 都市計画 課 14,181 千円 P 129

町西側、北古田及び大中周辺地域の市街化調整区域については、令和7年度までの取組内容を踏まえ、引き続き関係者との勉強会や意見交換等を通じて、この地域の現状や課題を共有しながら、将来に向けたまちづくりの機運醸成に努めます。町東側、東野添及び二子周辺地域の市街化調整区域については、令和7年度までの検討内容を踏まえ、関係者との意見交換等を行いながら、地域活力の維持・向上を図るための土地利用を、引き続き検討していきます。

新 地方バス等公共交通維持対策事業 12,663 千円 P 129

● 新たな交通システムの導入に向けた検討 都市計画 課 1,000 千円

地域公共交通計画に基づき、公共交通機関の利活用の促進を図るとともに、新たな交通システムの導入に向けた実証実験に着手します。

継 土山駅北まちづくり事業

都市計画 課 87,826 千円 P 129

土山駅北エリアにおいては、令和9年度末の土地区画整理事業の都市計画決定をめざします。令和7年度に住民の方とともに作成した「まちづくり基本計画」を踏まえ、再整備に向けた詳細な計画・設計の検討を行うとともに、これに必要な調査を進めます。

活力のあるまちへ<産業・就業>

継 労働行政運営事業

産業環境 課 5,772 千円 P 115

合同企業説明会を開催し、町内事業者の人材確保を支援します。また、兵庫県の奨学金返済支援制度を活用する中小企業に対し、町から補助金を交付することで、中小企業の人材確保や若年者の就職・定着を図ります。

継 水産業振興事業

産業環境 課 9,607 千円 P 119

漁業協同組合が実施する正組合員確保の取り組みや、漁業施設等の整備を支援し、水産資源の多様化を図り漁業従事者の経営安定化を促進します。

継 地元食材給食事業

産業環境 課 3,003 千円 P 121

こどもたちの地産地消の意識醸成を図るため、地元産品や加工品を小中学校と幼稚園、認定こども園の給食の食材として提供します。令和8年度は、稲美町との協定に基づき、両町の産品を相互に取り入れながら地域での地産地消を推進します。

継 ふるさと納税推進事業

産業環境 課 3,066 千円 P 121

ふるさと納税について、町内事業者等と連携しながら魅力ある返礼品の充実に取り組み、事業者の販路拡大を支援するとともに、町内産業の活性化を図ります。

3 多様な個性と夢をみんなでつなぐふるさと

人を育むまちへ<教育・文化>

継 学力向上推進事業

2,706 千円 P 141

- 「漢字検定」・「英語検定」・「数学検定」受検料助成

地域学校教育 課 531 千円

町内の全小中学生を対象に、日本語力(漢字)、英語力、数学力の向上や家庭における学習習慣の定着を図るため、「漢字能力検定」「実用英語技能検定」「実用数学技能検定(数学検定・算数検定)」の受検料の半額を助成します。

新 継 学校情報化推進事業

152,679 千円 P 143

- 児童生徒用タブレット端末の更新

地域学校教育 課 46,768 千円

児童生徒用のタブレット端末を更新し、学習環境を整備します。デジタル教材等を効果的に活用することで、わかりやすく考えが深まる授業を実施し、確かな学力を育みます。

- プログラミングドローン授業の実施

地域学校教育 課 1,729 千円

民間ドローンスクールに委託し、プログラミング授業を実施します。

新 教育振興基本計画策定事業

地域学校教育 課 1,265 千円 P 143

本町の教育の基本指針である「教育大綱」を見直すとともに、第4期教育振興基本計画の策定を進め、令和9年度からの施行に向けて、「総合教育会議」などにおいて協議を深めることで、教育のさらなる充実に努めます。

新 小学校運営事業 36,309 千円 P 145

● 播磨西小学校水泳授業民間委託

教育総務 課 8,193 千円

播磨西小学校のプールが老朽化していることから、こどもたちが安全に水泳の授業を受けられるよう、試行的に指導を民間事業者へ委託します。

新 蓮池小学校南校舎・播磨中学校屋内運動場大規模改造事業 教育総務 課 36,466 千円 P 149 P 153

播磨中学校屋内運動場と蓮池小学校南校舎を全面改修し、安全で快適な学習環境の充実を図ります。令和8年度は設計業務を実施します。

継 播磨南中学校西校舎大規模改造事業 教育総務 課 407,909 千円 繰越事業

老朽化した播磨南中学校西校舎を令和6年度から3か年かけて、全面的に改修しています。令和8年度は西校舎の北側半分を改修し、安全で快適な学習環境を整備します。

拡 中学校運営事業 22,358 千円 P 151

● 中学校へのAED設置

教育総務 課 474 千円

生徒や地域の方が安心して屋外で活動できるよう、町立中学校の敷地内に新たにAEDを設置します。

継 中学校教育振興事業 2,203 千円 P 153

● こどもの思い具現化事業補助金

地域学校教育 課 1,000 千円

学校生活における中学生の熱い思いを、生徒総会や中学生議会などを経て具現化していくための補助金を交付します。

新 公民館管理運営事業 56,935 千円 P 161

● 中央公民館空調設備改修

協働推進 課 3,874 千円

経年劣化した中央公民館の空調設備等を更新するための実施設計を行います。

拡 (新)東部コミュニティセンターの開館 協働推進 課 22,695 千円 P 161

東部コミュニティセンターが新しくなることに伴い、施設の運営を通じて、さらなる地域活動の充実や交流の活性化をめざします。

継 別府鉄道リニューアル事業 郷土資料 館 40,938 千円 P 167

地域で愛されている別府鉄道の車両展示について、関係機関と連携しながら、貨物車両を追加で設置します。また、別府鉄道の魅力を発信するグッズ等の開発に努めます。

新 学校給食事業 教育総務 課 447,157 千円 P 169

播磨町での子育てを支援するため、国における学校給食費の抜本的な負担軽減政策に基づき、小学校給食費を無償化するとともに、中学校給食費についても、町独自で無償化を行います。また、保護者の負担軽減を図るとともに、幼児の食への意欲や関心を育むために、令和8年度から幼稚園において、給食の提供を開始します。

継 総合体育館大体育室空調整備 協働推進 課 208,091 千円 繰越事業

総合体育館の大体育室に空調設備を設置することで、利用者が安全で快適にスポーツを楽しめる環境を整備するとともに、大規模災害時の避難所としての環境改善を図ります。

継 中学校部活動地域展開 地域学校教育 課 49,137 千円 P 153

休日の完全移行が完了した中学校部活動の地域展開について、令和10年度末までに完全地域クラブ化をめざします。そのため、大学や地域人材と連携して指導者の資質向上と人員の充実に努めます。あわせて、幅広い知見や専門的な技術を有する質の高い指導者を確保するなど、生徒がやりがいをもって活動できる持続可能な体制整備をさらに進めます。

新 教職員用公用スマートフォン貸与

- 小学校運営事業 教育総務 課 3,791 千円 P 145
- 中学校運営事業 教育総務 課 1,990 千円 P 151

学校における児童生徒の安全確保のため、教職員に緊急連絡用の携帯電話(スマートフォン)を貸与します。

人がつながるまちへ<協働・行政>

拡 広報事業 19,819 千円 P 53

- 「はりま音頭」「はりま☆土器ドキ☆ダンス」動画制作 企画 課 2,607 千円

本町で長く親しまれてきた「はりま音頭」と「はりま☆土器ドキ☆ダンス」の振り付けを、楽しく覚えらるる動画を制作し発信します。幅広い世代に、様々な場面で踊るきっかけを広げていくことで、郷土への愛着を育みます。

拡 協働推進課公用車管理事業 4,936 千円 P 57

- 庁用バスの利用条件拡充 協働推進 課 4,224 千円

行政活動を効果的に行うとともに、地域活動の支援と学校教育活動の充実を図るため、庁用バスの運用を引き続き行います。また、利用条件を拡充することで利活用を推進するとともに、より利便性の高い運用をめざします。

継 コミュニティ推進事業 協働推進 課 57,849 千円 P 65

自治会公民館の設備や備品を充実させることで、自治会活動の振興を図るため、自治会公民館の施設整備や備品購入費を補助します。

新 住民基本台帳ネットワークシステム管理事業 13,687 千円 P 71

- マイナンバーカード交付予約管理システムの導入 住民 課 775 千円

マイナンバーカードの予約・交付システムを導入し、住民サービスの利便性を向上させます。

新 喜瀬川こいのぼり 協働推進 課

こどもたちのしあわせとすこやかな成長を願って、春風に吹かれ大空を泳ぐこいのぼりをふるさと橋に掲げます。